

三和中学校20周年式典に華を添えよう（ダンス）

本単元で育成する資質・能力

「主体性」「課題解決力(探究力)」「ふりかえり力(メタ認知力)」

- 1 日 時 平成30年10月30日（火） 5校時（13:15～14:05）
- 2 学年・組 第2学年ABC組（男子 18名，女子 9名，計 27名）

3 単元観

本単元は、学習指導要領におけるGダンス（1）ウ「現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ること」をもとに設定したものである。

小学校では、低学年の「表現リズム遊び」で、題材になりきったり、リズムに乗ったりして踊ることを、中学年及び高学年の「表現運動」で、表したい感じを表現したり、リズムや踊りの特徴をとらえたりして踊ることを学習している。中学校では、これらの学習を受けて、イメージをとらえたり深めたりする表現、伝承されてきた踊り、リズムに乗って全身で踊ることや、これらの踊りを通じた交流や発表ができるようにすることが求められる。したがって、第1学年及び第2学年では、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、イメージをとらえた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。また、ダンスの学習に積極的に取り組み、仲間のよさを認め合うことなどに意欲をもち、健康や安全に気を配るとともに、ダンスの特性、踊りの由来と表現の仕方などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫することができるようにすることが大切である。

さらに、音楽科の授業における、A表現ア「歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌うこと」や、道徳の授業における、内容項目4－（7）「愛校心」と関連付けることにより、教科横断的なカリキュラムマネジメントを行うことができる。

○ 学習単元の系統（学習内容の関連）

〔第5学年及び第6学年〕

F 表現運動

- (1) 次の運動の楽しさや喜びに触れ、表したい感じを表現したり踊りの特徴をとらえたりして踊ることができるようにする。
- ア 表現では、いろいろな題材から表したいイメージをとらえ、即興的な表現や簡単なひとまとまりの表現で踊ること。
- イ フォークダンスでは、踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ること。
- (2) 運動に進んで取り組み、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。
- (3) 自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫できるようにする。

4 生徒観

本学年の生徒の新体力テストの結果は下の表の通りである。(☆印は県平均かつ全国平均未満)

2 学年	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子平均	33.56	29.22	☆43.39	☆52.75	☆390.70	☆7.91	203.33	☆19.61	☆43.78
女子平均	28.22	☆21.78	46.89	☆46.78	☆290.57	8.41	☆171.78	14.67	53.00

ダンスには、動きを継続して演じるという特性があり、持久力も必要になっているが持久走の項目は2学年の男女とも県平均かつ全国平均未満である。事前に実施した「踊ることは好きですか」のアンケートでは63% (27人中17人)の生徒が「好き」と答えているが、その中の94% (17人中16人)の生徒が「J-POPの曲で踊ることが好き」と答えている。また、1年時には、「南中ソーラン」を踊り、隊形を変化させたり動きに変化をつけたりしながら既存のダンスをアレンジした経験がある。

5 指導観

指導にあたっては、以下の工夫を行う。

(1) 主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・単元の初めに単元計画とパフォーマンス課題を提示し、見通しを持って取り組ませる。
- ・ICTを活用し、自分の姿を客観的に見たり、他者に助言したりする活動を取り入れる。
- ・学習リーダーを活用し、自分たちでダンスを考える等、自主的・主体的な活動を促す。
- ・体育館に校歌のイメージと合う写真を掲示し、生徒にダンスのイメージを持たせやすくする。

(2) 振り返り場面の指導の工夫

- ・授業中に理解できたこと、できなかったこと、他単元に生かせることや他教科、日常生活に生かせること等、振り返りの視点を明確にする。
- ・生徒同士の相互評価を行い、客観的に自分を振り返る材料を与える。

(3) 生徒の実態に合わせた指導の工夫

- ・参考資料として、卒業生の制作したダンス(神石の宝)を紹介し、イメージを持たせる。
- ・本時の流れを提示したり、デジタルタイマーを使用したりするなど見通しを持たせる。

6 単元の目標と評価規準

<単元の目標>

- ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。
- ・ダンスに積極的に取り組むとともに、よさを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。
- ・ダンスの特性、踊りの由来と表現の仕方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

<評価規準>

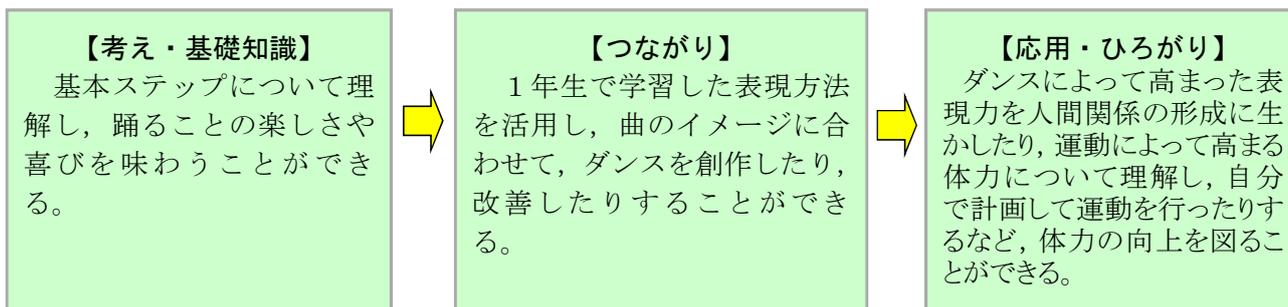
ア 運動への 関心・意欲・態度	イ 運動についての 思考・判断	ウ 運動の技能	エ 運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・思い切り動く、感じを込めて動く、リズムに乗って動く、みんなでかわりをもって動くななどのダンスの楽しさや喜びを味わおうとする。 ・互いの動きのよさ、感じ方や表現のよさなどを認め合って、誰とでも楽しく踊ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ設定では、グループや自分に適した課題をもち、その解決を目指して、踊って確かめたり、見せ合ったりして動き方を選んだり、動きを見つけたりしている。 ・見せ合いや発表では、よいところを感じ取って成果を確かめ合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージにふさわしい動きや体で感じたリズムなどを素直に表現し、大きな動き、リズムに乗った動きなどで感じを込めて踊ったり、みんなで動きを合わせる、調子を合わせるなど、仲間とのかかわりをもって踊ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスは、集団や個人で踊り、表現したり交流したりすることが楽しい運動であるという特性や、学習の進め方、ダンスの由来を知っている。 ・いろいろなダンスの、発表の仕方や良い動き、共感、感動するなどの鑑賞の仕方を知っている。

7 指導と評価の計画

○本単元で身に付けさせたい資質・能力と評価規準

資質・能力	評価規準		
	I	C	E
主体性	・ダンスの基本となる動作やステップを表現しようとしている。	・ダンスの基本となる動作やステップを曲のイメージに合わせて、新たな動きを考え表現しようとしている。	・基本的な動きやステップを身に付けそれらを発展させて新たな動きを創造しようとしている。また、自己の表現力を高め、日常生活で生かそうとしている。
課題解決力 (探究力)	・提示した課題について、グループ内で協力し、解決することができる。	・ダンスをよりよくするために、基本的な動きやステップを理解したうえで、他者に説明することができる。	・生涯にわたって運動に親しめるよう、種目や目的に応じて、運動を考え実践することができる。
ふりかえり力 (メタ認知力)	・ダンスの用語や動き、ステップについて、どこまで理解できているかが分かっている。	・他者評価から自分の良さや改善点、他単元につながる体力や動きについてどこまで理解できているかが分かっている。	・運動によって高まる体力を理解したり、自分の体力の向上を実感したりするなど、学習前後で自分が変容したことが分かっている。

【ICEモデル】



(全11時間)

時	学習活動	観点				生徒の思考の流れ	評価	
		関	思	技	知		◇評価規準	★資質・能力 (評価方法)
1	課題の設定 本時の目標：パフォーマンス課題を知り、解決するための手順や方法について考えることができる。							
	<ul style="list-style-type: none"> ○パフォーマンス課題の確認 ・単元末のパフォーマンス課題から、式典にふさわしいダンスを考えたり、踊ったりしたいと興味を持つことができる。 ○ダンスパフォーマンスをしている映像を見る。 (第100回全国高校野球選手権記念大会のCM) ○基本ステップや動作について映像を用いて確認する。 ・ボックス ・スマーフ ・スライド ・クラブ ○既存の簡単なダンスを映像を見ながら踊る。 				<ul style="list-style-type: none"> ・式典にふさわしいダンスってなんだろう。 ・校長先生や教頭先生は認めてくれるだろうか。 ・人前で踊るのは恥ずかしいな。 ・難しそうだなあ。 ・踊りだけでなく隊形の変化もあったほうがよさそうだな。 ・動きが揃っているとカッコいいな。 ・こんな曲で踊ることができるんだな。 ・このくらいならできそうだな。 ・足のステップだけならなんとかできるけど上半身を合わせて動かすとうまくいかないな。 ・曲に合わせてうまくできないな。 ・このくらいのダンスなら踊れるな。 ・この動きはカッコいいからどこかに取り入れられないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇思い切り動く、感じを込めて動く、リズムに乗って動く、みんなでかわりをもつて動くなどのダンスの楽しさや喜びを味わおうとする。 (行動観察、ワークシート) ◇ダンスは、集団や個人で踊り、表現したり交流したりすることが楽しい運動であるという特性や、学習の進め方、ダンスの由来を知っている。 ★グループで積極的に運動に親しもうとしている。 (行動観察) 【主体性】 		
(単元を貫く課題) 式典でダンスを披露するためのダンスを創作する活動を通して、リズムに合わせて踊ったり感じを込めて踊ったりすることができる。								
2	情報の収集① 本時の目標：式典のダンスに向けて、基本ステップの技能を高めることができる。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスパフォーマンスの映像(昨年度の卒業生のダンス)を見て、ダンスを踊り方や雰囲気づくりの方法について考える。 ・グループで基本ステップの練習を行う。 ・グループで基本ステップを組み合わせ、曲に合わせて簡単なダンスを創作する。 				<ul style="list-style-type: none"> ○・楽しそうに踊っているな。 ・同じステップでもいろんな魅せ方があるんだな。 ・人の動きを見て、動き方のコツがわかった。 ・鏡になる人がいるとやりやすいな。 ・ステップのタイミングがわからない。 ・ただ単につなげるだけではダンスっぽくないよね。 ・音楽に合わせて踊るのは難しいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇いろいろなダンスの、発表の仕方や良い動き、共感、感動するなどの鑑賞の仕方を知っている。 (行動観察、ワークシート) ★ダンスパフォーマンスの映像を見て、自分のこととして捉え、新たな課題や疑問をもつことができる。(行動観察、ワークシート) 【課題解決力】 		
3	整理・分析① 本時の目標：三和中学校校歌のイメージに応じたダンスを創作することができる。							
	<ul style="list-style-type: none"> ○全体で三和中学校の校歌をイメージした動きやキーワードを挙げ、全体の思いを共有する。 ○校歌を4つの場面に区切り、各グループ一場面ずつダンスを考える。(ヒントになる映像を提供する) 				<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の言葉通りの動きを入れたほうがいいんじゃないか。 ・ここは少しおとなしい感じにしたほうがいいかな。 ・一番盛り上がるところはどこだろう。 ・この場面は穏やかな場面だから、スライドのような動きが合うかもね。 ・ここは激しいから、ジャンプをしたりクラブを入れたりして、盛り上げていこう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇テーマ設定では、グループや自分に適した課題をもち、その解決を目指して、踊って確かめたり、見せ合ったりして動き方を選んだり、動きを見つけたりしている。 (行動観察、ワークシート) ★課題解決に向け、曲のイメージについて理解し、曲の 		

					イメージに応じたダンスを創作することができる。 (行動観察, ワークシート) 【課題解決力】	
4	整理・分析②	本時の目標：グループごとに場面のイメージに応じたダンスを創作することができる。	○ダンスの創作について、注意点を確認する。 ○参考となる映像を参考にしながら、ダンスを創作する。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・迫力があるほうが式典にはふさわしいかな。 ・隊形に変化をつけたほうがいいな。 ・時間差を使ったり、左右対称で踊ったりするなどの変化もあったほうがいいな。 ・この踊りを取り入れてみたいな。 ・動きが揃っているとカッコいいよね。 ・ダンスを作るって難しいな。 	◇テーマ設定では、グループや自分に適した課題をもち、その解決を目指して、踊って確かめたり、見せ合ったりして動き方を選んだり、動きを見つめたりしている。 (行動観察, ワークシート) ★曲の雰囲気をイメージしながらダンスを創作することができる。(行動観察, ワークシート) 【課題解決力】
5	整理・分析③	本時の目標：隊形や動きの変化を考え、ダンスをよりよくすることができる。	○資料を参考に隊形や動きの変化について考える。 ○意見交流会に向けて現状のダンスを確認する。 ・ICTを活用し撮影する。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・並び方をどうしようかな。 ・身長も考えなければいけないな。 ・時間差を使ったり、動きに強弱をつけたりすると変化をつけることができるね。 ・あんまり揃っていないな。 ・動きが小さくて何をしているかわからないね。 	◇見せ合いや発表では、よいところを感じ取って成果を確かめ合っている。 (行動観察, ワークシート) ★隊形や動きの変化を意識しながらダンスの改善を図ることができる。 (行動観察, ワークシート) 【課題解決力】
6	まとめ・創造・表現①	本時の目標：意見交流会を行い、自分たちのダンスのイメージにより近づけることができる。	本時 ○前時の映像を見て、プレ発表会に向けて修正する。 ○意見交流会を行う。 見る視点 ・見る側の気持ち(相手意識)を考えて踊っているか ・式典にふさわしいか ・動きが揃っているか ・隊形の変化はあるか ・曲のイメージに合っているか ○まとめ、振り返り	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスが揃ってないね。 ・動きが小さいから何をしているのか分からない。 ・隊形を少し変えた方がいいんじゃないかな。 ・全体で共有した曲のイメージに合ったダンスになっているかな。 ・恥ずかしがって踊っているとカッコ悪いな。 ・このステップの組み合わせはいいな。 ・この人はこんな感じで踊ることができるんだ。 ・この角度では何をしているかよく分からないな。 	◇見せ合いや発表では、よいところを感じ取って成果を確かめ合っている。 (行動観察, ワークシート) ★他のグループのダンスを見て、曲のイメージに合っているか、動きの変化はどうか等、改善点について説明することができる。 (行動観察, ワークシート) 【課題解決力】
7	まとめ・創造・表現②	本時の目標：改善点を修正し、ダンスをよりよくすることができる。	○前時の意見を参考にダンスの修正点を確認する。 ○前時の映像を見ながら、ダンスを修正する。 ○修正版の撮影を行う。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し動きを大きくしたほうがいいね。 ・縦の隊形の変化よりも横に広がったほうがきれいに見えるかもね。 ・他のグループに言われたことを取り入れてみよう。 ・やっぱりこのままの動きの方がイメージに合ってるね。 ・動きに変化を加えたら、ダンスが魅力的になったね。 	◇テーマ設定では、グループや自分に適した課題をもち、その解決を目指して、踊って確かめたり、見せ合ったりして動き方を選んだり、動きを見つめたりしている。 ★基本ステップや隊形の変化、動きの変化を意識しながらダンスを改善することができる。 (行動観察, ワークシート) 【課題解決力】

8	整理・分析④	本時の目標：グループで考えたダンスを合わせ、「蒼き魂のダンス」を完成させる。 ○各グループのダンスを映像で確認し、イメージを持つ。 ○各グループのダンスをつなげ、「蒼き魂のダンス」を完成させる。 ○各グループのリーダーを中心に場面ごとのダンスを習得する。 ○ダンスを撮影し、課題を見つける。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで合わせるのは難しそうだな。 ・どうやってつなげたらスムーズにつながるだろうか。 ・うまくつながらないときは、手を叩いたり、足踏みするなど簡単な動きを取り入れたらどうだろうか。 ・みんなの動きが揃えばとてもきれいに見えそうだね。 ・グループごとのダンスのつなぎ合わせが難しいな。 ・なかなか覚えきれいな。 	◇イメージにふさわしい動きや体で感じたリズムなどを素直に表現し、大きな動き、リズムに乗った動きなどで感じを込めて踊ったり、みんなで動きを合わせるなど、仲間とのかかわりをもって踊ったりすることができる。 (行動観察) ★創作したダンスを積極的に踊り、運動に親しもうとしている。(行動観察)【主体性】
9	まとめ・創造・表現④	本時の目標：式典発表の権利を得るために、ダンスを1UPさせることができる。 ○前時に撮影した映像を見て、課題を確認する。 ○ダンスを撮影しながら、ダンスの改善点を全体で確認する。 ・動きが揃っているか ・隊形はどうか ○全体で課題を共有し、次時に向けて改善点を確認する。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・動きが小さくて見栄えが悪いな。 ・踊りを覚えていない人もいるね。 ・目立たない人もいるから、並び方を変えてみよう。 ・動きの変化がないから、動きの変化を加えてみよう。 ・踊りは完成したのであとは、自信を持って踊るだけだな。 	◇見せ合いや発表では、よいところを感じ取って成果を確かめ合っている。 ★隊形の変化、動きの変化を意識しながらダンスを改善することができる。 (行動観察、ワークシート) 【課題解決力】
10	まとめ・創造・表現③	本時の目標：「蒼き魂のダンス」の完成度を高めることができる。 ○前時で確認した改善点を確認をする。 ○各リーダーが中心となり、全体練習を行う。 ○ダンスを撮影し、課題を見つける。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・動きが揃っていない。 ・動きにメリハリがない。 ・表情が暗いな。 ・隊形の変化のタイミングが遅い。 ・かなり揃ってきたな。 ・人が重なって見えないところがあるから、少し修正が必要だな。 ・校長先生と教頭先生にOKをもらうために精一杯踊ろう。 	◇互いの動きのよさ、感じ方や表現のよさなどを認め合って、誰とでも楽しく踊ろうとする。 (行動観察) ★創作したダンスを積極的に踊り、運動に親しもうとしている。(行動観察)【主体性】
11	実行・振り返り パフォーマンス課題	本時の目標：校長先生・教頭先生から「式典で踊ってもOK」をいただくことができる。 ○ダンスのポイントを確認し、全体練習を行う。 ○校長先生、教頭先生に「蒼き魂のダンス」を披露し、式典で踊っても良いか決めていただく。 ○まとめ、振り返り ・単元を貫く課題を解決する。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・合わせることを意識しよう。 ・一番盛り上がるところは動きを大きくしないとね。 ・表情も大切にしないとイケないね。 ・自分たちがこのダンスにかける思いが届くよう精一杯踊ろう。 ・こうやって自分たちで一からダンスを作り上げていくことも楽しかったな。 ・校歌でもこんなダンスが作ることができるんだな。 ・音楽の時間に習った曲でも振り付けができないかな。 ・自分たちの校歌に誇りが持てるようになったね。 	◇イメージにふさわしい動きや体で感じたリズムなどを素直に表現し、大きな動き、リズムに乗った動きなどで感じを込めて踊ったり、みんなで動きを合わせるなど、仲間とのかかわりをもって踊ったりすることができる。 (行動観察) ★自分たちのダンスと他のグループのダンスを比較し、理解を深めるとともに、自己の体力向上のために生かそうとしたり、日常生活に生かそうとしたりすることができる。 (行動観察、ワークシート) 【ふりかえり力】

パフォーマンス課題

育てたい資質・能力	主体性，課題解決力（探究力），ふりかえり力（メタ認知力）
教科の評価規準	リズムに合わせて踊ったり感じを込めて踊ったりすることができる。

パフォーマンス課題のシナリオ

三和中学校は来年度、開校20周年を迎えます。それに伴い、20周年式典が盛大に開かれます。来年度三和中学校の最高学年となるみなさんは式典に華を添えるべくダンスを披露しようと考えました。しかし、大事な式典なのでみなさんが安易な気持ちで「やりたい」と言うてできるものではありません。校長先生、教頭先生の許可をいただき認めてもらうことが必要となります。また、J-POPのような曲でダンスを披露しても、式典にふさわしくありません。そこで、「三和中学校校歌」でダンスを考えることにしました。その名も「蒼き魂のダンス」。式典を盛り上げるためにどのようなダンスに仕上げれば良いですか。

予備的ルーブリック

尺度 (評点, レベル)	記述語 (パフォーマンスの特徴)
3 理想的	授業で学習した内容を理解し、それらを活用しながら新しい動きやステップを創作してダンスを踊ることができるとともに、授業で身に付けた表現力を日常のどの場面に生かされるかなど具体的に例示することができる。
2 合格	授業で学習した内容を理解し、それらを活用しながら新しい動きやステップを創作してダンスを踊ることができる。
1 乗り越えさせたい実態	授業で学習した内容の理解が不十分だが、ダンスを踊ろうとすることができる。

8 本時の学習

(1) 本時の目標

ダンス創作のポイントについて理解し、改善点を見つけることができる。

(2) 本時の評価規準

曲のイメージを捉え、ダンスをよりよくするための方法を理解することができる。

【運動についての思考・表現】

(3) 準備物

タブレット4台，ホワイトボード，ワークシート，CDデッキ4台

(4) 本時の展開

学習活動	◇指導上の留意事項 ◆配慮の必要な生徒への支援	評価規準 (評価方法)	資質・能力 (評価方法)
1 学習内容の確認をする。〔5分〕			
○準備運動を行う。 ・基本ステップを用いたオリジナルダンスを踊る	◇楽しい雰囲気を作り，心と体を解放させる。		

2 本時の課題や流れを確認する。〔3分〕			
○前時の学習内容を振り返り、グループの課題を確認する。 【本時の目標】	◇各グループの課題をホワイトボードに書き出し、全体で共有させる。		
意見交流会を行い、自分たちのダンスのイメージにより近づけることができる。			
3 情報を整理・分析し、課題解決をする。〔13分〕			
①（集団思考）〔3分〕 ○前時の学習で撮影した映像からグループの課題を確認する。 ・曲のイメージに合っているか。（曲のイメージを捉えたダンスをしているか） ・動きが揃っていない。 ・隊形が乱れている。 ・表情でイメージを表現できているか。	◇グループの課題をワークシートに記入させ、課題を明確にさせる ◆改善に向けての手立て（ポイントの提示） ・動きの変化 ・隊形の変化 ・曲のイメージ ◇リーダーを中心に練習させる。 ◆ダンスの苦手な生徒がいるグループには、集団美を意識させ、簡単な動きでも、魅力的に見える動きの変化等について紹介し参考にさせる。		
②（グループ練習）〔10分〕 ○課題解決に向け、ポイントを意識しながら改善を図る。 ・ステップの行い方 ・動きの変化（強弱等） ○意見交流に向けて動画を撮影する。			
4 学習の成果を交流する。〔25分〕			
○ダンスを改善する。 ①グループの発表者と記録者が他グループに自分たちのグループの動画を見せる。 ②代表者は、ダンス創作のポイントを踏まえ説明し、動画を見せる。 ③動画を見せてもらったグループは、ダンスに対して意見を言ったり、改善案を踊って示したりする。 ④発表終了後、グループに持ち帰り、指摘された部分を改善する ⑤ダンスを改善し、動画を撮影する。 ⑥前時の動画と比較する。	◇発表者、記録者の確認をさせる。 ◇発表は話型を用いて行う。 ◇見る視点に注目させる。 ・全体で共有したイメージ通り踊れているか。 ・式典にふさわしいか。 ・動きが揃っているか。 ・隊形の変化があるか。 ◇自分たちが踊るイメージを持って見させる。 ◇意見交流の際は、意見を言うだけでなく、実際に踊りながら指摘させる。 ◇前時の動画と比較させ、グループのダンスの変容に気づかせる。	見せ合いや発表では、よいところを感じ取って成果を確かめ合っている。（ワークシート）【思考・表現】	発表を見ながら自分たちのグループ課題を見つけたら、他のグループの課題を説明したりすることができる。（行動観察、ワークシート）【課題解決力】

5 本時を振り返り，次時につなげる。〔4分〕

○振り返りを書く。

◇自己の成長や変容についてワークシートに記入させる。

振り返りで目指す生徒の姿

・前時の動画と改善した動画を比較すると，全然違うなと感じました。他グループに「もう少し動きをゆっくりして，のどかな町のイメージを表現してみたら」とアドバイスもらったので，改善してみると，より自分たちのイメージしたダンスに近づくことができました。早く他グループと合わせて，ダンスを完成させたいです。

板書計画

本時のめあて

意見交流会を行い，自分たちのダンスのイメージにより近づけることができる

学習の流れ

- ①W-UP（オリジナルダンス）
- ②課題確認
- ③グループ活動
- ④意見交流会
- ⑤振り返り

改善に向けて

- ・動きの変化
- ・隊形の変化
- ・曲のイメージ

意見交流会について

- ①グループの発表者と記録者が他グループに自分たちのグループの動画を見せる。
- ②代表者は，ダンス創作のポイントを踏まえ説明し，動画を見せる。
- ③動画を見せてもらったグループは，ダンスに対して意見を言ったり，改善案を踊って示したりする。
- ④発表終了後，グループを持ち帰り，指摘された部分を改善する
- ⑤ダンスを改善し，動画を撮影する。
- ⑥前時の動画と比較する。